

令和1年度事業計画

I 基本方針

昨年4月に、当センターは「一般社団法人」として新たな第一歩を踏み出しました。移行後2年目となる令和1年度は、この「法人化」という認定を受けた意義を踏まえ、適正な事業運営はもちろんのこと、従来に増して地域社会への貢献など、センターに求められている役割を我々一人ひとりが再認識し、働く意欲と能力のある高齢者が長年培ってきた知識や経験を活かし、生き生きと活躍することができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要であり、一般家庭・企業・自治体からも大きな期待を寄せられているところであります。

しかしながら、シルバー人材センターの現状は、受注金額や会員数はここ数年減少傾向にあり、当センターにおいても同様の状況でもあります。

引き続き、会員自身による就業開拓はもとより、就業機会の拡大と会員の入会促進及び安全就業対策の強化を図ることを目的とした専門部会を理事会内に設置し、組織活動の推進を図るとともに、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと高齢者の受け皿として、会員並びに役職員が一丸となって地域社会から親しまれ信頼されるセンターを目指し積極的に取り組んでまいります。

II 事業計画

1 財政基盤の強化

- (1) 当センター事業への自治体の理解を求め、国の制度に応じた国及び町補助金の確保に努めます。
- (2) 無駄を省き経費節減を念頭に、効率的な業務と事務の処理にあたり健全で安定的な事業運営に努めます。

2 会員の拡大と知識、技能の向上

- (1) 町の広報誌を活用しながら広く町民に周知を図るとともに、引き続き会員・役職員による口コミ勧誘や当センターのチラシ等の配布及びホームページなどを広く活用し会員の拡大に務めます。
- (2) 就業に対する知識・技能の向上のために講習会・研修会を開催し、後継会員の育成にも努めます。

3 事業の普及啓発と就業機会の拡大

- (1) 例年同様「シルバーの日」にチラシ等を配布し事業の普及啓発を図るとともに併せてボランティア活動を実施し、社会貢献に務めます。
- (2) 「普及啓発部会」を中心に具体的な提案により事業の普及啓発と就業機会の拡大

に務めます。

- (3) 会員の「一人一就業開拓」運動を引き続き進めてまいります。
- (4) びほろ「まち育」出前講座のメニューに掲載し、シルバー人材センターの理念、意義、事業内容を正しく町民に理解してもらうよう、集会等に出向きシルバー事業の普及啓発に務めます。
- (5) 一般労働者派遣事業の取り組みについては、引き続き進めてまいります。

4 安全就業対策と適正就業の推進

- (1) 「安全就業部会」を中心に、会員就業現場のパトロールを実施し、安全就業を喚起します。また、事故状況の把握・原因分析を行うなど再発防止に務めます。
- (2) 他センターの事件事例をもとに安全具の着用励行の大切さの周知を図ります。
- (3) 健康については、自己管理が大切なことから、健康診断受診を奨励し、健康で安全に就業できるよう周知を図ります。
- (4) 高年齢者の多様なニーズに的確に対応し、シルバー事業に相応しい適正な就業に努めます。

5 関係機関・関係団体との連携

美幌町や関係機関、全国シルバー人材センター事業協会及び北海道シルバー人材センター連合会との連携強化を図り、円滑な事業運営に努めます。

6 事務局体制の充実

事務の迅速効率化を図るとともに、情報の共有等共通の認識の基、円滑に推進を図ります。また、職員の資質向上のため可能な範囲で各種講習会・研修会に参加します。